

メディシナルケミストリー(旧 分子認識)分野20周年 &小早川 拓也講師 栄転記念講演会

Institute of
SCIENCE TOKYO
総合研究院
生体材料工学研究所

「有機化学と計算科学の接点を見出す」明日の創薬

皆さまのお陰を持ちまして、今年度メディシナルケミストリー分野は研究室20周年を迎えることができました。御礼申し上げます。また、大学院生と教員の期間を併せて14年間在席してもらった小早川 拓也講師が栄転されます。小早川講師は2012年4月に本学修士課程に入学し、2017年3月に博士号を取得しました。2017年4月には機関研究員、同年10月には東京医科歯科大学生体材料工学研究所助教、2024年には東京科学大学所内講師に採用されました。このたび2026年4月より新天地へ異動することになりました。研究室20周年&小早川講師栄転を記念して、分野出身の先生方にも話題を提供いただき、講演会を開催したいと思います。なお、各講演はIBB Seminar 293~296回に対応しています(HP参照)。

日時:2026年 3月14日(土) 13:00 - 19:00

場所:東京科学大学(ISCT) 生体材料工学研究所
第二会議室 (22号館1階) 駐車場Times横

来聴歓迎
参加申込不要

13:00-14:10 293rd IBB Seminar

大橋 南美(昭和薬科大学 医薬分子化学研究室 講師)
ビタミンD受容体を標的としたボルト-ナット型リガンド開発

14:20-15:30 294th IBB Seminar

相川 春夫(東京大学理学系研究科 化学専攻 助教)
困難な生体分子標的に巨大ライブラリーで挑む

15:40-16:50 295th IBB Seminar

鳴海 哲夫(静岡大学大学院総合科学技術研究科 教授)
ペプチド・タンパク質の主鎖改変~構造・機能・物性を制御する~

17:00-18:10 296th IBB Seminar

田中 智博(岡山大学学術研究院医歯薬学域 准教授)
ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)を指向した機能性分子の開発

18:20- 記念講演

小早川 拓也(東京科学大学生体材料工学研究所 所内講師)
有機合成化学・創薬化学のとin silico解析の融合

19:00- 記念祝賀会 & 同窓会(関係者のみ)
東京科学大学(ISCT) 生体材料工学研究所
第二会議室 (22号館1階) 駐車場Times横

発起人:鳴海 哲夫、相川 春夫、大橋 南美、田中 智博、高野 皓、小関 泰輔、廣田 雄樹、
松本 大地、川田 拓馬、朴 清香、中山 深雪

連絡先:メディシナルケミストリー分野 玉村 啓和 / 亀井 朋恵

Tel: 03-5280-8036; E-mail: [tamamura.mr@tmd.ac.jp](mailto:tamura.mr@tmd.ac.jp)

HP: <http://tamamura-tmd.sakura.ne.jp/>

